

みどり 水土里ネット福岡町だより

第11号

平成23年12月発行

福岡町
土地改良区



農と水の学習会の参加者（とやま〜ふるさとが家族旅行村にて）

みんなで守ろう 豊かな農業用水とふるさと



第11回「フィルムで残す『農業用水』と暮らし」写真コンテストの様子

【新しい農業農村を目指して】

ご挨拶



福岡町土地改良区理事長 青木 紘

日頃より、水上里ネット福岡町の事業全般に亘り、格別のご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、3月11日に発生しました東日本大震災と大津波により、東北地方を中心に多くの人命と農地・農業に甚大な被害が発生し、いまだに復旧・復興への目途が立たない状況であります。被災地の皆様には心からお見舞い申し上げますとともに一日も早く復興されることを願っております。

当管内の本年度の事業は、稲刈りが終わったあと各地で工事を進めております。県営事業の「赤丸地区」は、平成19年度に事業着手し主に用排水路を改修する経営体育成基盤整備事業（一般型）が進められ、平成21年度完工を目指しております。同じく県営「江尻地区」は、平成21年度に事業着手し標準1ha区画の圃場を作る経営体育成基盤整備事業（法人等育成型）が進められ、今年度では圃場整備の整地が完了し、明24年度に暗渠排水工事、平成25年度に換地を行い事業完了を目指します。また、新規事業（H23～H24）では、農業用河川工作物応急対策事業「一歩二歩地区」として西川原島地内の荒又川における取水固定堰を可動堰に改修する工事に着手しております。さらに新規県営事業（経営体育成基盤整備事業）要望しております「土屋・鳥倉地区」、「石塚地区」は、今年度から順次、県単独農業農村整備事業で施設の基礎調査に入ります。

当土地改良区が事業主体となります団体営事業では、「亀川地区」の排水路整備工事は、4年目に入り平成21年度完工を目指して進めております。また、「一歩老子地区」の用水路工事は、今年度から3箇年で工事を進めます。

この他に維持管理適正化事業が2地区、県単独農業農村整備事業が4地区においても工事を進めます。また、北陸新幹線の建設工事に伴う農道・用排水路の付替え工事も当土地改良区が事業主体となり、9工区において工事を進めております。

昨今の農業政策は、大きな転換期を迎えようとしております。当土地改良区といたしましては、農業用施設を次世代に継承するためにも土地改良事業予算の確保に努め、各地区から事業要望や新規事業・継続事業を着実に推進し、土地改良施設の適切な維持管理に向けて、関係諸機関および組合員の皆様のご理解、ご協力を得ながら乗り切っていきたいと考えております。

終わりに、組合員各位の益々のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げご挨拶といたします。



進心北陸新幹線建設関連排水路工事（山王地内）



進心江尻地区ほ場整備工事（江尻地内）

平成23年度 「第1回臨時総代会」開催

福岡町土地改良区の第1回臨時総代会が、去る11月1日（土）午前9時30分より、福岡中央公民館分室3階ホールにおいて、総代52名の出席を得て開催されました。

開会にあたり、青木理事長の挨拶があり、第8選挙区の杉本孝雄総代を議長に選出し議事に入りました。

提出議案は、予算関係では平成22年度事業報告及び収支決算について7件、平成23年度補正予算について3件が提案された。また、平成23年度長期借入金の議決について審議をなされ、それぞれ原案どおり議決し終了しました。



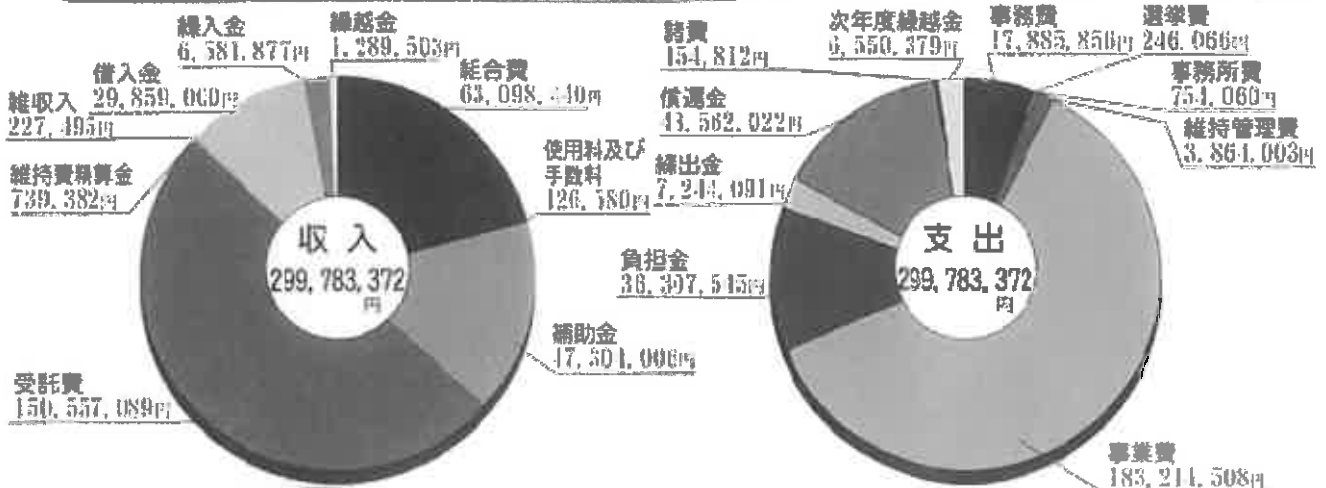
平成22年度決算ほかを審議した臨時総代会

平成22年度 土地改良区の主な事業の実施状況

事業名	事業費(円)	地区名	事業内容	請負者	工期
「国営」 経営体育成基財団助成事業 (一般型)「赤丸地区」 H20～H24	120,000	赤丸	赤丸水路第11工区工事 L=501m	百国建設株式会社	1/11
		赤丸	赤丸水路第12工区工事 L=1,131m	谷崎建設株式会社	2/28
		赤丸	赤丸水路第13工区工事 L=1,333m	御前谷工業株式会社	4/25
		赤丸	赤丸水路第14工区工事 L=818,32m	谷崎建設株式会社	5/25
		赤丸	赤丸水路第15工区工事 L=801m	和政建設株式会社	6/25
「国営」 経営体育成基財団助成事業 (農業生産法人等資成型) 「江刺地区」 H21～H23	140,000	江刺	江刺灌漑第2工区工務区画整理3.31a	谷崎建設株式会社	12/10
		江刺	江刺灌漑第3工区工務区画整理3.31a	船岡木工業株式会社	12/10
		江刺	江刺灌漑第4工区工務区画整理2.01a	船岡木工業株式会社	2/22
		江刺	江刺灌漑第5工区工務区画整理2.71a	成和建設株式会社	5/10
		江刺	江刺灌漑設計士の2事務所	船岡建設株式会社	5/15
		江刺	灌漑事務所兼養子の2事務所3棟	建設技術センター	12/7
		江刺	灌漑事務所兼養子の2事務所10棟	船岡建設株式会社	2/7
「委託」 北陸新幹線建設補償地区 開運水路等工事 H22～	126,262	二上	開運水路等第2工区工事 L=300.7m	成和建設株式会社	3/15
		二上	開運水路等第1工区工事 L=253.0m	成和建設株式会社	3/10
		大浦	開運水路等第5工区工事 L=478.0m	百国建設株式会社	3/10
		大浦	開運水路等第6工区工事 L=339.8m	上下農業株式会社	3/10
		新野	開運水路等第7工区工事 L=461.8m	船岡木工業株式会社	3/10
		新野	灌漑設計事務所委託一式	成和建設株式会社	3/11
		新野	工事管理事務所委託一式	成和建設株式会社	3/11
		新野	修正設計(その1)業務委託一式	成和建設株式会社	3/10
		新野	修正設計(その2)業務委託一式	成和建設株式会社	3/10
		新野	修正設計(その3)業務委託一式	成和建設株式会社	3/10
「国庫」 新農業水利システム健全対策事業 「龜山地区」H20～H24	13,000	矢部	第3工区工事 L=130m	上下農業株式会社	1/31
		正成	第4工区工事 L=310m	船岡建設株式会社	1/31
		上鏡	第5工区工事 L=127m	船岡建設株式会社	1/31
		鹿田	健全計画調査業務委託(その3)	成和建設株式会社	1/31
「国庫」 農山村活性化プロジェクト支援交付金 基盤整備促進事業 「一上地区」H3新設	2,100	一上	調査設計業務委託 L=35.0m L=1,750m	国土交通省	3/18
		一上	計画調査、計画書、審査資料等		
「補助費」 維持管理適正化事業 矢部地区11号排水路工事 矢部地区15号排水路工事	0,100	矢部	BF600×600 L=175.0m	船岡建設株式会社	12/10
	1,000	矢部	BF600×1,500 L=64.0m	船岡建設株式会社	12/10
「国庫」 農山村活性化プロジェクト支援交付金 基盤整備促進事業 「一上地区」H3新設	1,000	一上	三方Cの1000×750 L=87.0m	船岡木工業株式会社	12/10
		一上	用水路測量設計業務委託一式	成和建設株式会社	3/20
「国庫」 農山村活性化プロジェクト支援交付金 基盤整備促進事業 「一上地区」H3新設	1,000	本取	取水門1150R×1000 取水門1150R×1000	船岡建設株式会社	12/10
		本取			
「国庫」 農山村活性化プロジェクト支援交付金 基盤整備促進事業 「一上地区」H3新設	0,200	高島	JBF800型 L=330m	谷口建設株式会社	12/10
		高島	JBF800型 L=230m	ナガサキ工業株式会社	12/15
「国庫」 農山村活性化プロジェクト支援交付金 基盤整備促進事業 「一上地区」H3新設	3,000	下老子	JBF800型 L=300m	成和建設株式会社	3/15
		下老子	注保舗装工 L=210m	ナガサキ工業株式会社	3/18
「国庫」 農山村活性化プロジェクト支援交付金 基盤整備促進事業 「一上地区」H3新設	2,400	鹿田	注保舗装工 L=210m	ナガサキ工業株式会社	3/18
合計	473,902				

平成22年度 一般会計および特別会計 収支決算

一般会計収支決算 299,783,372円(186,617,628円) 前年度比 113,165,744円増 ()内は前年度決算



特別会計収支決算

維持管理適正化事業会計	28,810,490円 (前年度比 2,986,320円減)
農地転用決済金会計	10,082,175円 (前年度比 123,917円増)
事業基金積立金会計	68,870,987円 (前年度比 7,139,040円減)
退職給与積立金会計	6,338,652円 (前年度比 601,553円増)

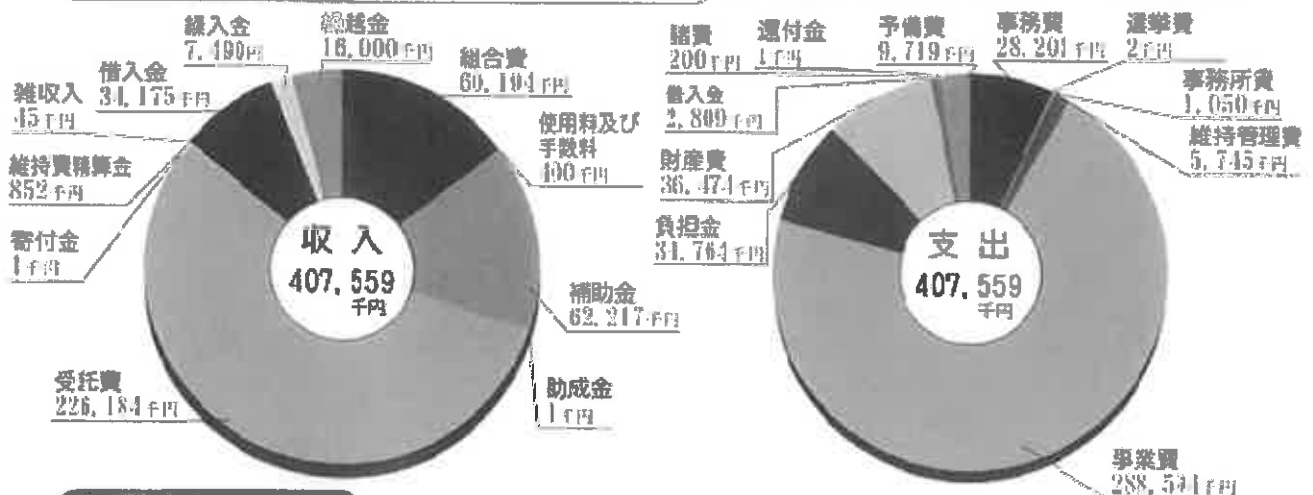
平成23年度 土地改良区の主な事業の実施状況

11月15日現在

事業名	事業費(千円)	地区名	事業内容	請負者	工期
「限営」 経営体育成基盤整備事業 (一般型)〔赤丸地区〕 H21～H24	75,000	赤丸	赤丸水路第10工区工事L=1,011m	谷崎建設株	8/12～3/12
		*	赤丸水路第11工区工事L=1,583m	市商安工業所	9/15～3/12
「限営」 経営体育成基盤整備事業 (農業生産法人等育成型) 〔江尻地区〕H21～H26	150,000	江尻	江尻地区第5工区測量設計業務委託	成信和	7/7～11/11
		*	江尻地区第6工区工事L=2,87m(2月補正)	谷崎建設株	3/20～12/15
		*	江尻地区第7工区工事L=3,03m	橋本建設株	7/18～12/15
		*	江尻地区第8工区工事L=1,890m	熊宮下組	10/24～3/15
「限営」 農業用河川工作物必要対策事業 (一歩二歩) H23～H24	3,000	西川原島	農業用水路等第9工区工事L=423.5m	成信和	7/23～11/25
「受託業務」H19～ 北陸新幹線附帯事業 (一歩二歩)地区内 江尻地区内	291,000	一歩二歩	農業用水路等第8工区工事L=221.5m	成信和	8/10～2/17
		*	農業用水路等第9工区工事L=221.5m	成信和	8/10～1/20
		*	農業用水路等第10工区工事L=217.8m	村上信組	8/10～1/20
		江尻東	農業用水路等第11工区工事L=335.4m	市下興業和	8/16～2/17
		*	農業用水路等第12工区工事L=108.6m	伊崎組	8/10～1/20
		江尻西	農業用水路等第13工区工事L=438.1m	石崎建設株	8/10～2/17
		*	農業用水路等第14工区工事L=300.3m	富士359/株	8/11～2/17
		納伏	農業用水路等第15工区工事L=237.8m	00今村組	8/9～1/20
		*	農業用水路等第16工区工事L=602.8m	市下建設物	8/10～1/20
		*	雨水排水施設調査業務委託一式	成信和	7/28～12/31
		*	農業用水路等付替工事測量設計業務委託	国土改良	7/15～3/12
		*	農業用水路等付替工事管理業務委託	国土改良	8/10～3/12
「団体費」 新農業水利システム保全型事業 〔亀田地区〕H20～H24	10,800	矢部	第8工区工事 L=233m	野七田組	8/30～1/16
		江尻	第7工区工事 L=232m	富士359/株	8/31～1/16
「団体費」 農山村活性化プロジェクト交付金 基盤整備促進事業 (一歩二歩)地区内 〔維持管理適正化事業〕	28,500	西川原島 ～下老子	一歩二歩地区測量設計業務委託	北地創興株	7/28～12/9
		西川原島外	第1工区工事JF-10004000 L=556m	11/24入札	11/24～3/19
矢部地区(1)号用水路工事	6,300	矢部	1000×800 L=190m	本間建設工業株	8/30～12/2
江尻村用水路工事	5,900	同	1000×750 L=105m	市水工業	8/20～12/2
「限営」農業用河川整備事業					
馬場地区用水路	6,300	馬場	JBF400型 L=115m	市橋久	11/2～3/3
一歩二歩地区用水路	5,300	一歩二歩	JBF100型L=130m JB1500型L=110m	市ガサリ工業	10/24～3/3
下老子地区(矢部)用水路	7,900	下老子	JBF800型 L=180m	市橋久	9/12～12/15
三日月地区用水路	4,100	三日月	JBF100型 L=210m	市水工業	10/24～3/3
合 計	352,400				

平成23年度 一般会計および特別会計 収支予算

一般会計収支予算 407,559千円(339,868千円) 前年度比 4,823千円増 ()内は前年度予算



特別会計収支予算

維持管理適正化事業会計	22,117千円 (前年度比 6,699千円減)
農地転用決済金会計	10,640千円 (前年度比 51千円増)
事業基金積立金会計	87,994千円 (前年度比 18,562千円増)
退職給与積立金会計	6,949千円 (前年度比 601千円増)

第11回「フィルムで残す“農業用水”と暮らし」写真コンテストの開催

8月17日(水)、沢川地区のため池(2箇所)、森林学習展示館「もりの学び舎」から五位ダムと小矢部五位庄頭首工と同じ、農業用水や水源林の役割・重要性について、子供達の理解と関心を深める目的で福岡小学校・石塚小学校の4年生以上11人の参加による「森と水の学習会」を開催致しました。

なお、当日参加した児童達に写真撮影と感想文を出してもらい農業用水水源地の役割等についての認識を深めてもらいました。

参加者の写真は、11月3日(水)開催の「ふくおか産業フェスティバル」会場である福岡町リホールでの展示と11月6日(日)開催の「2011たかおか農林水産物フェア」の会場である高岡市総合卸売市場でも展示しました。

「ふくおか産業フェスティバル」開催



「2011たかおか農林水産物フェア」開催

当土地改良区も「フィルムで残す“農業用水”と暮らし」の写真展示及び土地改良事業の取り組みについてPRに努めました。

農地・水保全管理支払交付金制度の取組み状況

平成19年度から実施してきた「農地・水・環境保全向上対策」については、平成23年度から「農地・水保全管理支払交付金」と名称を変え、新たな制度が始まりました。

これまで取組んできた、農地・農業用水等を保全管理する活動や農村環境の向上を図る活動「共同活動支援交付金」(当管内の小伊勢領・江尻・本領・開静・木舟・上向田・下向田・土居・鳥倉・馬場・三日市、西・向野・鞍馬寺・舞谷・川原・八口・四日市の17地区)に加え、平成23年度から老朽化の進む農地回りの水路・農道等の施設の長寿命化を図る活動に直接支援を行う「向上活動支援交付金」(当管内の小伊勢領・木舟・上向田・下向田・馬場・八口・四日市と中山間地域の上野の8地区)とになり支援が拡充されました。

よって、市におかれましては、農地・農業用水や環境等地域資源を将来にわたり持続的かつ適切に保全するため、地域が主体となった資源の保全管理活動の支援を継続することが急務となっているので、国・県に対して「農地・水保全管理支払交付金制度」を継続して取組まれるよう強く要望しております。なお、制度が継続される場合には、継続して取組を行う地区、新規加入地区を含め、市に申請書の提出が必要となります。

●表彰●

多年にわたり、土地改良事業の発展及び推進に寄与されました。

(平成23年3月22日)

★平成22年度富山県土地改良事業団体
進合会土地改良功労賞

福岡町土地改良区会計主任

向井 恵利子さん

(平成23年11月6日)

★平成23年度高岡市農林水産業功労者
福岡町土地改良区副理事長

参納 幸雄さん

五位庄用水路西明寺放水門
水門操作員

百海 外男さん

(平成23年11月11日)

★富山県産業経済部門功労表彰
土地改良(団体)

表彰状



「守元ある学習おめでとうございます」

事務局からのお知らせ

組合員の資格得喪通知書の届出について

- ★農業年金者の受給により経営主が交代された場合
- ★住所や組合員名が変更された場合
- ★農地の売買、贈与、交換などで名義変更があった場合
- ★組合員が死亡された場合

以上については、土地改良法により、通知が義務づけられています。該当される方は、当土地改良区へ届出下さるようお願いいたします。なお、届出用紙は、土地改良区にあります。

届出書種：組合員資格得喪通知書（様式は、当ホームページからダウンロードできます。）

農地を転用するとき

- 農地を公共事業用地（道路・河川・公園・建物等）、宅地、資材置き場、駐車場等に転用するとき。
土地改良区に対する地区除外申請の提出、農地転用等の通知、農地転用決済金の納付が義務付けられています。また、市街化区域内の農地を転用する場合も同様の手続きが必要です。
- 農地転用決済金（1㎡当たり） 経常維持管理費分 22.5円（経常賦課金 1.5円×15年間分）
事業費決済分 3.0円～35.0円

備考：上記の手続きが無い限り、土地改良区の土地原簿から除外できませんのでそのまま賦課金がかかりますのでご注意ください。

土地改良区の施設を他目的に使用するとき

- 土地改良区が管理している施設（用排水路・農道等）を農業目的以外に使用するとき
届出書類：多目的使用申請書（様式は、当ホームページからダウンロードできます。）

平成23年度賦課金納入のお願について

平成23年度の当土地改良区賦課金の納入については、下記のとおりです。

★賦課基準（1㎡当たり） 1.5円/㎡

- 経常賦課金（事務所費、選挙費、役員報酬、総代会及び理事会等の経費、職員の給与、土地改良施設の維持管理費等に充てるために賦課するもの）
- 特別賦課金（事業費、国営・県営事業の負担金・分担金、事業資金の償還に充てるために賦課するもの）

★賦課金の端数計算 賦課金並びに決済金額200円未満は、徴収を免除。端数10円未満は切捨てる。

★賦課金の徴収方法 指定された金融機関で委託徴収をすることが出来る。

但し、賦課金額1万円未満の方は、第1期に全額納入となっております。

★賦課基準日及び納期 賦課基準日 平成23年4月1日現在の土地原簿の地積による。
納 期 第1期 平成23年7月28日（50%）
第2期 平成23年12月28日（50%）

賦課金の領収書について

平成20年度より領収証の発行方法（口座振替のみ）が変わりました。口座振替で賦課金を納入されている方は、口座通帳記入（引き落とし）をもって、領収書にかえさせて頂くことになりましたので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

尚、領収書をご希望される方は、当土地改良区までご連絡ください。また、口座を変更する場合は、口座振替依頼書の提出が必要となります。

「福岡町土地改良区の概要」 創立年月日 平成10年8月1日
平成23年4月1日現在
受益面積 1.259ha 組合員数 1,840名
理事19名・監事3名 任期：平成22年4月1日～平成26年3月31日
総代65名（1名欠員） 任期：平成22年9月28日～平成26年9月27日
職員3名、嘱託2名、臨時職員1名

ゴミの分別

用排水路へ
ゴミを捨てない
で下さいね！
クロツ

